

ひよこ通信

ひよこの会会報 令和3年9月号

発行 八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)
〒276-0044 千葉県八千代市萱田町542-81
電話 & Fax 047-450-9144
発行人 会長 吉野真里子、編集 会報編集委員会

◇新型コロナウイルス感染のゆくえ

最近、毎日公表される新型コロナウイルスの感染者数は凄まじいものがあります。

☆千葉県の感染状況は、次のようです(9/13千葉県HPから)。

・新規感染者数(直近7日間平均)	489
・現在の感染者数	6,813
内入院中者数	807 (11.8%)
内ホテル療養者数	348 (5.1%)
内自宅待機者数	5,610 (82.3%) (入院等調整中の人を含み)

八千代心身障害児者父母の会(ひよこの会)は、NPO法人にじと風福祉会の活動を全面的に応援しています

☆新型コロナウイルスは、感染力の強い、かつ重症化リスクのかなり高い感染症であることから、本来、感染が確認された人は直ぐ病院に隔離して医療看護を受けるとともに、他の人にこれ以上うつして、感染拡大が起きることを防ぎ、さらに他の人との接触の履歴、行動履歴を調べ感染している可能性の高い人を割り出して検査をして万一感染していたらその人も隔離するし、濃厚接触者と認定された人はしばらく自宅で他の人との接触を断ってもらうことになるわけです。

☆今年1月、「にじと風」利用者1名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

にじと風顧問医師のアドバイスを受け、保健所と緊密な連絡をとり、ご家族・職員など濃厚接触者を含む関係者への措置、行政機関への情報提供を行い、感染拡大は起きず無事終息しました。新型コロナウイルスの性質上発症する以前の感染力が強いことから感染の確定以前でも体調異変を見付けたら相談、確定したら直ぐに関係先への連絡をして感染拡大を防ぎたいものです。風評被害を恐れ、必要な関係先に、正確な情報提供を怠ることはあってはならないことです。

☆今は感染者があまりにも多いため、病院のベッドが足りず、余程の重症者でないと入院させてもらえません。最近の、治療とはいえ酸素ステーションの建設に力を注ぐのは逆さまでは。思い起こせば、武漢市での新型コロナウイルス専門病院として、ベッド数 1,000床の巨大施設が瞬く間に出来上がった様子は世界を驚かせました。当時の我々は、そこまでやるか、と冷ややかに見ていたのではないか。最近、大規模な“野戦病院”建設が話題になっていますが、何時までに、どこまで拡がるのか。

☆ホテル療養は、本来病院の後詰めとしてホテルのベッドを行政が確保しておくもので、病気が治りかけてもう病状が悪化しないと判断される場合に、病院の出口として利用されるものです。感染者をいきなりホテルに収容するいわば入口となってやしないか。千葉県の348人はどっちか。

☆ワクチンの接種が進んできて、確かにその効果を理解できるころまで来ました。2回目の接種が全世代の半数を超えたそうですが、若者・若年層への接種がもっと早くにと期待するところです。また12歳未満の子どもたちの接種の検討はどうなっているのでしょうか。

☆にじと風職員の全員が2回のワクチン接種を済ませました。また従来から行なっている独自の「PCR検査」は継続しており、8/23(月)・9/15(水)の検査では全員陰性でした。

☆世の中、ワクチン接種がこれ以上はもう無理というところまで行き渡り、コロナに罹ったときの特效薬ができたということになったら、もはやインフルエンザと同じ状態にたどり着いたと思えるのでしょうか。



キンモクセイのその香りの強さから、開花時をごまかすことができず周囲の人が知る。そんな嘘のつけない香りが、真実の由来とか。

◇にじと風での様子から

学校が夏休みに入ると、例年は夏の特別活動として多くの行事がありますが、今年も施設内で限られた形で過ごしました。

今年は東京2020オリンピック・パラリンピックのため祝日が移動となり、スポーツの日の7/23(金)に合わせ“運動会”を繰上げて行いました。他には、“流しそうめん”、“夏祭り”、プール遊びを。

流しそうめん用の竹の準備では、何人もがヤスリで丁寧に磨くお手伝いをしてくれました。

プールは、施設「花浅葱」の庭に毎年設営します。プールはちょっとしたもので循環する洗浄設備も付いています。また冷たいのが苦手な人のためには小型の温水プールが用意されています。プールに入る前に、まず施設“あかねいろの風”の浴室で、職員に体をよく洗ってもらいます。お風呂が嫌いで普段はあまり入らないのか、「カラスの行水」で済ませているのか、気持ちがいいのでしょうか、いやがる人は誰もいません。スッキリした夏休みでした。



◇にじと風保護者会がありました

- ・日時 令和3年9月11日(土)、10:00~11:00
- ・出席者 上野和美/清水和美/白柳都/吉野眞里子
- ・話合ったこと(今回も三密を避けてWEB会議形式で行われました)
 - * コロナ禍での保護者会の活動の確認
 - * きょうされん物品販売の夏の振返りと、冬に向けて販路の拡大を目指す。
 - * 要望書案の検討に関して、
保護者として実際に何に困っているのいか、事例をあげて要望に繋げていく。
もう少し広く会員の要望を集める。
- ・にじと風の状況について施設側から説明がありました。
 - * コロナ感染対策として、従来からのウイルス感染防止対策の継続。
 - * 職員全員の2回のワクチン接種が完了、定期的なPCR検査の継続。

◇9月度収益事業の報告

no.	日時	収益事業	収入(円)	担当
1	6/3(木)~8/30(月)、きょうされん物品販売(夏) *		107,615	伊藤麻紀/有本美希/他職員
2	8/14(土)、9:00-10:00	資源回収	2,138	大野晃
3	9/5(日)	市役所フリマ	0	(新型コロナウイルスの影響を考慮し中止)

* 仕入れ代等の原価分を除いた利益を示す。

◇これからの予定

- ・9/11(土)、9:00-10:00 資源回収/(実績報告待ち)
- ・10/**~ きょうされん物品販売(冬)/(作業スタート)
- ・10/3(日) 市役所フリマ(八千代 遊・友・バザール)/⇒中止
- ・10/9(土)、9:00-10:00 資源回収
- ・10/9(土)、10:00-11:00 にじと風保護者会「茶話会」
- ・10/11(月)~12/10(金) 国際福祉機器展2021「Web展」/リアル展は11/10(水)~11/12(金)

◇編集後記

ワクチン効果のうえに、治療薬が早く現実になることを願いたい、とにかく感染しないことです。去年の冬はインフルエンザが流行しませんでしたでしたが、今年の冬も同じか逆に大流行のどちらか。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の症状が似ているので、お子さん、ご家族の体調の変化を見逃さないようにしたいものです。
(吉野康生記)